



愛知教育大学 (愛知県)



高度で実践的な教育・指導を実施

◇大学紹介

○大学の概要

愛知教育大学は、学術の中心として、深く専門の学芸を教授研究するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する学問の府として、教育研究活動を通して世界の平和と人類の福祉及び文化と学術の発展に寄与することを目指しています。

教育学部は、教員免許の取得が卒業要件の「教員養成課程」と、教員とともに子どもの教育を支える専門職育成のための「教育支援専門職養成課程」で構成されています。

大学院教育学研究科は、発達教育科学・特別支援教育科学・養護教育・学校教育臨床・国語教育・英語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・芸術教育・保健体育・家政教育・技術教育の13の専攻で、現職教員、教育関係者、社会人等も対象に教育実践に活かせる研究能力の養成を行っています。また、教育実践の場として、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園が付設されています。

本学のある刈谷市内は、トヨタグループ企業はじめ民間企業が多数あり、ものづくり教育にも適した環境にあります。

○国際交流の実績

- ・留学生数
- ・大学間交流協定 13か国23大学等（平成28年10月現在）
- ・留学生数 64名（平成27年10月現在）
- ・教員研修留学生受入実績 5名（平成28年10月現在）

	2013	2014	2015	2016
留学生数	64	72	75	64
教員研修受入実績	7	7	11	5

◇教員研修コースの概要

○プログラムの特色

教員養成大学としての特色を活かして学校教育に関する理論と実践を融合した指導を行います。

○受入定員

12名

○研修コースの概要

・日本語教育

1. 文部科学省が指定する日本語コース（名古屋大学）で10～3月の半年間の日本語教育を受けます。

2. 4月からは本学において日本語の初級・中級・上級・実用・発音・しくみ・学校教育と日本語の7つの授業を受講することができます。

・専門教育

1. 希望する研究テーマにより、指導教員が個別に研修を行います。

2. 教員研修留学生用の授業科目は開設していませんが、学部又は大学院の授業を受けることができます。

3. 指導教員の指導を受け、研修修了論文を作成します。

・見学・地域交流等の参加型科目

1. 附属学校での授業を見学できます。

2. 地域の学校での児童・生徒との交流活動ができます。

3. 外国人留学生を対象とした見学旅行に参加できます。

4. 地域の諸団体が行う日本文化体験等の行事に参加できます。

・その他

日本人学生の日本語チューターと専門チューターがサポートします。

◇修了生へのフォローアップ

同窓会誌の発行

◇宿 舎

○宿舎数

【国際交流会館】 【学生寮】

- ・単身用 1部屋 単身用のみ
- ・夫婦用 2部屋 無し
- ・世帯用 2部屋 無し

○宿舎費

【国際交流会館】 【学生寮】

- ・単身用 約10,000円 一律20,500円
- ・夫婦用 約20,000円
- ・世帯用 約25,000円

ただし、宿舎費は電気等の使用量により変わることがあります。

○宿舎設備・備品

単身用はトイレ付き、夫婦世帯用はバス・トイレ付きです。その他にシャワー室、洗濯室、多目的ホールがあります

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館・学生寮ともにキャンパス内にあります。国際交流会館から徒歩約10分のところにコンビニエンスストアやスーパーマーケットがあります。最寄りの鉄道の駅（知立駅）まではバスで約30分です。

◇問合せ先

大学所在地 〒448-8542

愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1

担当部署 愛知教育大学 研究推進部

高度教員養成支援課 国際交流担当

連絡先

TEL: 0566-26-2178, 2179

FAX: 0566-95-0035

E-mail: kokusaikoryu@muecc.aichi-edu.ac.jp

ホームページ: <http://www.aichi-edu.ac.jp/>

<http://www.aichi-edu.ac.jp/cie/>